

<広報>

令和3年3月5日

報道各位

株式会社エフエムあやべ
代表取締役社長 井関 悟

3.11 特別編成のご案内

向春の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

まもなく東日本大震災から丸10年が経過しようとしています。(株)エフエムあやべでは、節目の今年震災を風化させないため、3月11日に全国のコミュニティ放送局をネットした番組と京都府コミュニティFM9局合同ラジオ番組311防災リレートークを放送します。

つきましては、放送の概要をご案内しますので、貴紙でのお取り計らいのほどよろしくお願いいたします。

【3.11 番組編成】

13:00-14:00 KIZUNA STATION 自然災害の猛威はこれからどうなる?!

14:00-15:00 京都府CFM9局合同番組 311防災リレートーク「東日本大震災から10年の記憶」(生放送)

15:00-16:00 KIZUNA STATION これからの10年で日本は、世界はどう変わるべきか?

16:00-17:00 KIZUNA STATION 未来への希望を歌にこめて SACHA KNITZ によるライブ

■13:00-17:00 ミュージックバード制作「KIZUNA STATION」

「KIZUNA STATION」は2019年まで毎年、岩手県、宮城県、福島県のコミュニティFM局と協力し、現地から復興を目指す東北の状況を伝え、東日本大震災から学んだ自然災害への教訓を伝えてきました。震災発生から10年となる今年は、これまで取材してきた方々をリモートでつなぎ、この10年を振り返り、そして今後の10年を一緒に考えていきます。

放送日時：2021年3月11日(木)13:00-16:55(3時間55分生放送)

出演：岡野美和子、防災コンサルタントの松島康生ほか

放送拠点：東京半蔵門ミュージックバードスタジオ

参加局：全国コミュニティ放送局128局

内容：2011年3月11日から10年。未曾有の被害が東北を中心に日本を襲ってから、何が変わったのか？この10年間にも様々な自然災害が日本を、そして世界を脅かしてきました。そして、これからの10年は…？豪雨やコロナの猛威に翻弄される中、我々は10年後どう生きているのか？東日本大震災を風化させないために、震災発生1年後、2012年から毎年3月11日に実施してきた特別番組「KIZUNA STATION」では、これまで取材・放送してきた東北各地の方々とリモートで結び、この10年を振り返り、これからの10年がどうなっていくのかを見つめます。

■14:00-15:00 京都府コミュニティFM9局合同ラジオ番組

3.11 防災リレートーク「東日本大震災から10年の記憶」

放送日時：3月11日(木)14:00~15:00

参加局(9局)：FMいかる(76.3MHz)、FMたんご(79.4MHz)、FMまいづる(FM77.5MHz)、FM丹波(79.0MHz)、RADIO MIX KYOTO(FM87.0)、京都三条ラジオカフェ(FM79.7MHz)、FM845(84.5MHz)、FMうじ(88.8MHz)、FMおとくに(FM86.2)

※同時生放送は一部の局のみ。同時生放送を行わない局は時間をずらして放送します。

内容：2011年3月11日に発災した東日本大震災から10年目を迎え、震災の経験と記憶を風化させない為、京都府のコミュニティFM局9局が合同で防災番組を生放送します。放送は大規模災害に備え、各局が連携しZoomを活用したリモート放送で行い、コミュニティFM放送局の連携を深めると共に、東日本大震災の教訓を踏まえて未来の災害に備えます。なお、番組の開始、ならびに終了は各局個別編成とし、東日本大震災発災の時刻午後2時46分18秒に合わせて、各局が独自の番組で放送を行います。

【お問い合わせ】(株)エフエムあやべ(担当：真下・光枝)

TEL:0773-42-9988 FAX:0773-42-9977